

人類の出現と文明プリン ト

名前

問1 古代エジプトにおいて、天体観測が発達し「太陽暦」が作られた背景として、ナイル川の自然環境と農業の関係から説明したものととして最も適切なものはどれですか。 (2026年 茨城公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. ナイル川が定期的に氾濫する時期を予測し、農作業の計画を立てる必要があったため | 2. ナイル川の急激な水量の減少を予測し、砂漠化を防ぐための灌漑施設を稼働させるため | 3. ナイル川の交易路が地中海とつながる時期を特定し、麦の輸出額を増やすため | 4. ナイル川の上流にあるピラミッド建設現場へ、石材を運ぶための増水期を知るため |
|---|--|--|--|

問2 紀元前2500年頃からインド北西部の河川流域で栄え、モヘンジョ・ダロに代表されるような、道路が碁盤の目のように整備され上下水道を備えた計画的な都市を築いた文明を何とといいますか。 (2024年 滋賀公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|-------------|-----------|---------|
| 1. エジプト文明 | 2. メソポタミア文明 | 3. インダス文明 | 4. 中国文明 |
|-----------|-------------|-----------|---------|

問3 中国の遺跡から出土した、白く平らな骨の表面に、直線で構成された細かな記号が多数刻まれている資料があります。この資料が作成された背景や特徴について述べた文として、正しいものはどれか次の中から選びなさい。 (2020年 新潟県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--------------------------------------|---|--------------------------------------|
| 1. 殷の王が国を治める際、神の意思を問う占いの内容を記録するために刻んだ。 | 2. 周の時代に、役人が広大な領土を管理するための法律を粘土板に刻んだ。 | 3. 秦の始皇帝が、全国で異なる文字が使われないよう、竹簡に統一した文字を記した。 | 4. 漢の時代に、シルクロードを通じて伝わった西方文明の文字を模写した。 |
|--|--------------------------------------|---|--------------------------------------|

問4 西暦1世紀、日本では倭の奴国の王が中国の漢（後漢）から金印を授かったとされる時期において、地中海を囲む広大な領土を支配していたローマ帝国の様子として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2022年 佐賀公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 広大な領土を統治するために、軍隊の移動を支える道路網や、都市生活に不可欠な水道などの公共施設が整備された。 | 2. メソポタミアにおいて、粘土板に商取引の記録を残すための楔形文字が発明され、高度な文明が築かれた。 | 3. アテネなどのポリス（都市国家）を中心に、市民が政治に参加する民主政治が最も盛んに行われた。 | 4. 古代ギリシャ・ローマの文化を復興させようとするルネサンスの動きが広まり、レオナルド・ダ・ヴィンチらが活躍した。 |
|--|---|--|--|

問5 紀元前1600年ごろ、黄河流域で栄えた「殷（商）」において、王が神意を問う占いなどを行う際に、亀の甲羅や動物の骨に刻んで使用した文字を何というか答えなさい。 (2017年 大分県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|---------|-----------|
| 1. 楔形文字 | 2. 甲骨文字 | 3. 象形文字 | 4. ヒエログリフ |
|---------|---------|---------|-----------|

問6 紀元前5世紀頃のアテネなど、古代ギリシャの都市国家で見られた政治の仕組みについて、その特徴を説明したものととして適切なものはどれですか。 (2022年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 労働を奴隷に依存する社会構造のもと、市民が直接話し合いに参加する政治が行われていた。 | 2. 河川の治水を目的とした強力な王権のもとで、官僚による中央集権的な政治が行われていた。 | 3. カースト制度と呼ばれる厳しい身分制度があり、特定の身分のみが政治を独占していた。 | 4. 広大な領土を統治するために、各地に知事を派遣して徴税を行う仕組みが整えられていた。 |
|---|---|---|--|

問7 南アメリカ大陸の歴史的背景について述べた次の説明のうち、16世紀以降のスペインによる植民地支配の影響を正しく示しているものはどれですか。 (2023年 山形公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. インカ帝国などの先住民の国家が滅ぼされ、ヨーロッパ流の都市や制度が造られた | 2. ブラジルを中心にポルトガル語が広まり、東回りの航路で伝わった文化が融合した | 3. 北アメリカと同様に、主にイギリスからの移住者が農業を基盤とした植民地を築いた | 4. 仏教やイスラム教がアジアから持ち込まれ、現地の伝統的な信仰と結びついた |
|--|--|---|--|

問8 日本列島における、生活用具の出現や技術の発展について、古いものから順に正しく並べた組み合わせを選びなさい。 (2018年 長野県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| 1. 打製石器 → 縄文土器 → 磨製石包丁 → 須恵器 | 2. 打製石器 → 磨製石包丁 → 縄文土器 → 須恵器 | 3. 縄文土器 → 打製石器 → 須恵器 → 磨製石包丁 | 4. 磨製石包丁 → 縄文土器 → 打製石器 → 須恵器 |
|------------------------------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|

問9 古代から中世にかけて、敦煌（とんこう）などのオアシス都市を経由してアジアとヨーロッパを結んだ「シルクロード（絹の道）」と呼ばれる交易路について、この道を通じて中国から西方へ運ばれたものと、西方から中国へもたらされたものの組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2016年 京都公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------|------------------------------|----------------------------|----------------------------|
| 1. 中国からは絹織物が、西方からはぶどうが伝えられた。 | 2. 中国からは綿織物が、西方からはぶどうが伝えられた。 | 3. 中国からは絹織物が、西方からは紙が伝えられた。 | 4. 中国からは綿織物が、西方からは紙が伝えられた。 |
|------------------------------|------------------------------|----------------------------|----------------------------|

問10 15世紀末のヨーロッパで作られた地球儀には描かれていなかった南アメリカ大陸で、独自の発展を遂げたインカ帝国の特徴を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2026年 大阪公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. アンデス山脈の厳しい自然環境に適応するため、高地の斜面に段々畑を造り、高度な石造技術を用いた都市を建設した。 | 2. メキシコ高原を中心に、巨大なピラミッド型神殿を持つテノチティランを首都として栄えたが、スペイン人に滅ぼされた。 | 3. ユカタン半島を中心に、高度な天文学や数学を発達させ、独自の象形文字や精密な暦を使用する都市国家を形成した。 | 4. 大西洋と地中海を結ぶ交易の中継地として、鉄製の武器や馬車を用いることで広大な領土を支配する中央集権国家を築いた。 |
|---|--|--|---|

問11 南アメリカ大陸の西側に位置するアンデス山脈沿いの地域において、15世紀から16世紀にかけて繁栄した先住民の国家について述べたものととして正しい名称を選びなさい。この国家は、マチュピチュに代表される精巧な石造建築技術を持っていたことで知られています。 (2022年 三重公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|-----------|----------|-----------|
| 1. インカ帝国 | 2. モンゴル帝国 | 3. ムガル帝国 | 4. オスマン帝国 |
|----------|-----------|----------|-----------|

問12 7世紀の世界のできごとを記した年表において、ムハンマドという人物がアラビア半島でおこしたとされる宗教について、その教義と聖典の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2019年 沖縄公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---------------------------------------|---|----------------------------------|
| 1. 唯一神アッラーを信仰し、信者同士の助け合いなどの正しい行いを説き、『コーラン』を聖典とする。 | 2. 救世主としてのイエスを信じ、隣人愛を説き、『新約聖書』を聖典とする。 | 3. 悟りを開くことで苦しみから解放されると説き、多くの『経典』を聖典とする。 | 4. 万物に神が宿ると考え、自然を崇拜し、特定の聖典を持たない。 |
|---|---------------------------------------|---|----------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 ナイル川が定期的に氾濫する時期を予測し、農作業の計画を立てる必要があったため	古代エジプトでは、ナイル川が毎年ほぼ決まった時期に氾濫し、周囲に肥沃な土壌を残していく性質を利用して農業が行われました。この氾濫の時期を正確に知ることは、種まきなどの農作業の予定を立てる上で不可欠だったため、天体観測に基づいた太陽暦が発達しました。ピラミッドは王の墓であり、建設と暦の関係はこの選択肢の文脈には当てはまりません。
問2	答え 3 インダス文明	インダス川流域で発達したこの文明は、高度な都市計画に基づいた都市遺跡が特徴です。レンガ造りの建物や排水溝などが整えられており、当時の高い測量技術や土木技術の存在がうかがえます。
問3	答え 1 殷の王が国を治める際、神の意思を問う占いの内容を記録するために刻んだ。	殷の時代は神権政治が行われており、戦争や祭祀、農作物の収穫などの重要な事柄はすべて占いによって決められていました。出土した骨に刻まれている直線的な記号は、占いという宗教的な行為を記録するための甲骨文字であり、当時の王権が宗教的な権威に基づいていたことを裏付ける貴重な史料となっています。
問4	答え 1 広大な領土を統治するために、軍隊の移動を支える道路網や、都市生活に不可欠な水道などの公共施設が整備された。	西暦1世紀頃のローマ帝国は「パクス・ローマーナ（ローマの平和）」と呼ばれる最盛期にありました。広大な帝国全域に張り巡らされた「ローマの道」は軍隊の迅速な派遣を可能にし、都市部では高度な土木技術を用いて水道橋などの公共インフラが建設されました。メソポタミアの楔形文字やギリシャの民主政治は紀元前の出来事であり、ルネサンスは14世紀以降の出来事であるため、時期が一致しません。
問5	答え 2 甲骨文字	殷の時代、王は国政の重要な決定を下す際に、骨や甲羅を焼いて生じたひび割れで吉凶を占っていました。その占いの内容や結果を刻んだものが甲骨文字です。これは単なる記号ではなく、意味を持った文字として体系化されており、現在の漢字の起源になったとされています。
問6	答え 1 労働を奴隷に依存する社会構造のもと、市民が直接話し合いに参加する政治が行われていた。	古代ギリシャの都市国家（ポリス）であるアテネでは、成人男性市民が民会に出席して直接政策を決定する直接民主政治が行われました。この市民による政治参加を支えていたのは、生産労働に従事していた奴隷の存在です。この仕組みは現代の民主政治の起源とされています。
問7	答え 1 インカ帝国などの先住民の国家が滅ぼされ、ヨーロッパ流の都市や制度が造られた	スペインから派遣された征服者（コンキスタドール）たちは、現在のペルー周辺に栄えていたインカ帝国などを滅ぼし、その地に植民地を建設しました。この過程で先住民の社会構造は破壊され、スペイン式の統治制度やキリスト教が導入されることになりました。なお、南アメリカでポルトガルの支配を受けたのは主に現在のブラジルにあたる地域です。
問8	答え 1 打製石器 → 縄文土器 → 磨製石包丁 → 須恵器	日本列島の歴史において、まず旧石器時代に石を打ち欠いて作った打製石器が使われました。その後、縄文時代になると煮炊き用の縄文土器が登場し、弥生時代には本格的な稲作の普及に伴って稲の穂を摘み取るための磨製石包丁が普及しました。古墳時代には、朝鮮半島から伝わった技術により、高温の窯で焼かれた灰色で硬質の須恵器が作られるようになりました。
問9	答え 1 中国からは絹織物が、西方からはぶどうが伝えられた。	中国の特産品であった絹織物は、西方で非常に高く評価され、この交易路の名称の由来にもなりました。一方、西方からはぶどうやスイカなどの農作物のほか、馬や宝石、そしてインドからの仏教などが中国へもたらされました。絹織物は主にインドから伝わったものであり、紙は中国で発明されたものですが、この時期に西方から中国へもたらされた主要な産物ではありません。
問10	答え 1 アンデス山脈の厳しい自然環境に適応するため、高地の斜面に段々畑を造り、高度な石造技術を用いた都市を建設した。	インカ帝国は標高の高いアンデス山脈に位置していたため、限られた土地を有効に活用する段々畑の技術や、地震にも耐えるほど精巧な石造建築が特徴です。メキシコ高原で栄えたのはアステカ文明、ユカタン半島で栄えたのはマヤ文明であり、地理的条件や文明の特色によって明確に区別されます。
問11	答え 1 インカ帝国	南アメリカのアンデス山脈の高地に築かれたこの文明は、文字を持たない代わりに「キープ（結縄）」という紐の結び目で数字などを記録していました。車輪や鉄器、大型の家畜を持たなかったにもかかわらず、巨大な石を精密に組み上げる高度な建築技術や、広大な領土を結ぶ道路網を整備していたことが特徴です。
問12	答え 1 唯一神アッラーを信仰し、信者同士の助け合いなどの正しい行いを説き、『コーラン』を聖典とする。	イスラム教は7世紀にムハンマドによって創始されました。唯一神アッラーを信じる一神教であり、その教えは聖典『コーラン』にまとめられています。教義の中では、信仰だけでなく、信者同士の連帯や助け合いといった社会的な実践（善行）も強く推奨されているのが特徴です。